

平成31年度（2019年度） 熊本県立人吉高等学校 全日制 シラバス

教科	理科	科目（単位数）	物理（4）	学年	3	類型	理系
学習目標	日常生活の自然現象についての観察・実験を通して、基本的な概念や原理・法則を理解させ、その基本概念・法則を基に様々な現象を理論的に実証していく思考力と論理性・探究心を育てる。						
期間	単元（学習内容）	学習の到達目標				自己評価	
年度初～ 1学期 中間考査	総合物理②第4編 電気と磁気 第2章 電流	<ul style="list-style-type: none"> ・オームの法則やジュールの法則など、電流に関わる法則について理解を深める。 ・キルヒホッフの法則を活用して、直流回路についての理解を深める。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期中間～ 期末考査	総合物理②第4編 電気と磁気 第3章 電流と磁場	<ul style="list-style-type: none"> ・磁場や磁束密度などの磁気に関する物理量を理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
1学期期末～ 2学期 中間考査	総合物理②第4編 電気と磁気 第4章 電磁誘導と電磁波	<ul style="list-style-type: none"> ・電流と磁場の相互関係について、定量的、定性的に理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期中間～ 期末考査	総合物理②第5編 原子 第1章 電子と光 第2章 電子と原子核	<ul style="list-style-type: none"> ・光の粒子性と粒子の波動性について、具体例を学ぶことで理解する。 ・水素原子モデルに対するボーアの理論について理解する。 ・放射線の種類と性質、発生する仕組みについて理解する。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
2学期期末～ 年度末	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・既習内容の発展的問題の演習を行い、高校物理に対する理解を深める。 				取組 A B C D 理解 A B C D 関心 A B C D	
使用教材 (教科書・副教材)	「総合物理①②」数研 「2018 セミナー物理基礎+物理」第一学習社						
学習方法	授業と復習 （予習を課していない分、授業への取り組み方で大きく成績が変動してしまうので、積極的に授業に参加すること）						
評価方法	①定期考査 ②提出物 ③授業で行う活動への取り組み						